

SR 埼玉高速鉄道ニュース	
施設部工務課 内木・田沼・深澤	TEL048-878-6864
総務部事業推進課 西川	TEL048-878-6867



2020オリンピックを見据え

埼玉高速鉄道 全駅トイレを洋式化しました！

～ すべての個室に温水洗浄便座を設置し、おもてなしアップ！！ ～

埼玉高速鉄道株式会社(埼玉県さいたま市 代表取締役社長:荻野 洋)は、埼玉スタジアム線 全駅の改札内トイレの和式便器を廃止し、すべて洋式化しました。

東京オリンピックのサッカー試合が開催される埼玉スタジアム2002の最寄駅である浦和美園駅をはじめ、全7駅を洋式便器としました。

すべてのトイレブースには温水洗浄便座を設置して**快適性をアップ**し、水洗レバーをセンサー式と押ボタン式を併用するタイプに交換して**機能性もアップ**し、お子様から外国人まで使いやすい衛生器具としました。

埼玉高速鉄道は、今後もお客様と沿線住民に愛される鉄道を目指してまいります。

【トイレ洋式化の概要】

- ・全駅の改札内トイレの和便器をすべて洋式化しました。

〈**快適性アップ**〉

- ・温水洗浄便座(シャワートイレ)を設置しました。

〈**快適性・機能性アップ**〉

- ・水洗レバー(フラッシュバルブ)を、押ボタンとセンサー式併用タイプに交換しました。〈**機能性アップ**〉
- ・押ボタンは最新の発電式リモコンを採用しました。
- ・和式便器から洋式便器に交換する工事を3日間で可能とする先進工法を採用し、お客様の使用できない期間を短縮しました。
- ・平成30年5月末に工事完了しました。



【今後の計画】 オリンピックで多くのご利用が見込まれる東川口駅、浦和美園駅では、平成30年度中にトイレリニューアル第2弾を予定しています。

以上

この記者発表資料は、下記の記者クラブにお届けしています。
○ときわクラブ ○埼玉県政記者クラブ ○さいたま市政記者クラブ ○川口記者クラブ